

小麦粉粘土



小麦粉、食用色素、水、塩、油を混ぜて、小麦粉粘土を作ります。「わぁ見せて」「すごい」「固そう」などと興味津々。



ゆなさんは、「こないだたこ焼き食べたの」と小さく丸めてたこ焼きを作ります。



だいきさんは、「できた、クワガタ!」と大好きな虫を作っていました。しっかり二本の角がついていて、だいきさんもその出来に満足そうでした。



いつきさんは、「ハンバーグ!」といって、掌でパンパンと形を整えていました。



「ねぇこれ見て!」「ぶどう!」と教えてくれたのはひかるさん。その後も「見て!」と出来上がるたびに保育者に見せてくれました。



のあさんは、はじめはお友だちのドーナツを真似して作り始めましたが、そのうちに自分の作りたいものが思い浮かんだようで、「いちご!」と見せてくれました。



あおいさんとるんさんは、それぞれが形作っていたものを合体させていました。具体的に何かをイメージしていたわけではなさそうでしたが、合体させたことで新しい形が出来、楽しんでいました。

今日は食用色素で着色した小麦粉粘土で遊びました。保育者が作る様子を真剣なまなざしで見つめる子ども達。出来上がると夢中になって遊び始めました。自分の好きな食べ物や生き物など、実体験を元にしてイメージを膨らませ、「見て!できた!」と嬉しそうに教えてくれました。